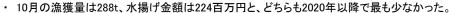
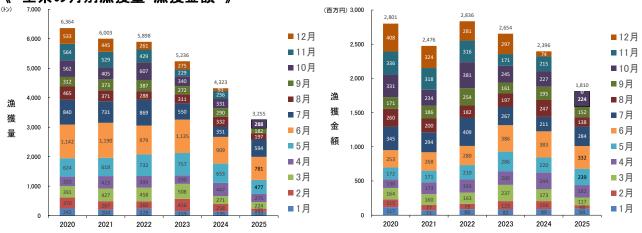
秋田県漁獲情報(令和7年10月)

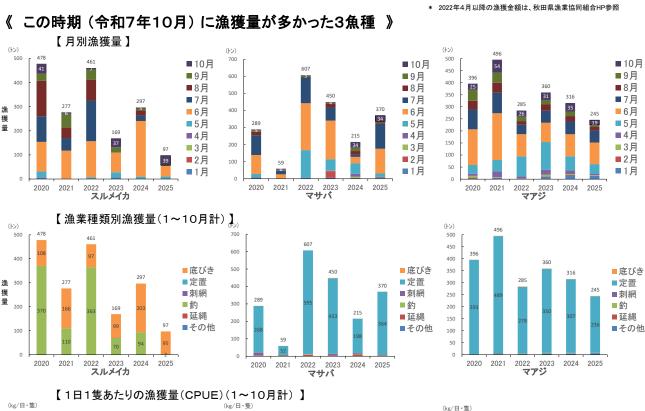
発行:秋田県水産振興センター

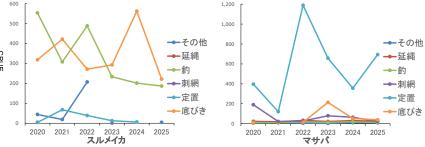


- 上位3魚種は、スルメイカ(39t)、マサバ(34t)、マアジ(19t)で、全体の32%となった。スルメイカは釣りの漁獲量が減少し、 底びきが主たる漁法であった。
- バショウカジキの漁獲量は前年同月の209%(6.1t)と大幅に増加し、2020年以降最も多かったが、サケは前年同月の23%(3.7t)と大幅に減少し、2019年以降で最も少なかった。

《 全県の月別漁獲量・漁獲金額 》





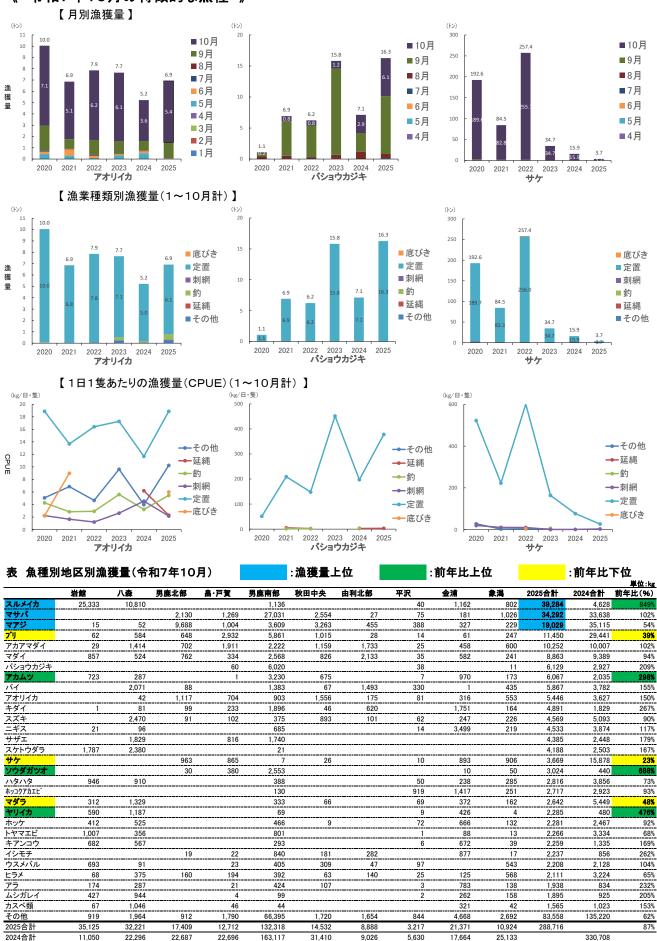


《 令和7年10月の特徴的な魚種 》

前年比(%)

318%

145%



46%

121%